

社会福祉法人咲福社会

令和5年度 事業計画

今年度は、地域福祉に貢献したいという思いで障害福祉サービス事業を開始して10年となる節目の年となります。

令和5年度においても内外共に厳しい経営環境が続くと思われませんが、中期経営計画に示した「るるる戦略（高める・創る・変える）」を実践するため「より高く、より良く」を今年度のテーマとし、職員・利用者と共に実践活動を通して具現化していきたいと思えます。

そして、引続き法人の長期的な存続と地域共生社会を意識し、明日の福祉と、関わる人たちの生活の質の向上を目指し温故知新で新たな次のページに向かって邁進いたします。

1、基本方針

社会的資源や法人が有する資源及び制度・人材を有効に機能させ、社会福祉事業の主たる担い手として、専門性をより高め使命と役割を果たし、利用者や家族、地域に暮らす人々から信頼され必要とされる法人を目指します。

2、重点取組内容

- (1) 「福祉ニーズへの対応と利用環境等の向上」
- (2) 「人材の育成と組織の強化」
- (3) 「デジタル化の推進と導入」
- (4) 「地域貢献」

3、重点施策

- ① 一般就労に向けた支援と各種相談支援を強化する(1)
- ② 余暇活動の充実と自主事業や自社商品の開発に力を入れる(1)
- ③ 既存施設の見直しと環境整備の実施(1)
- ④ 新規事業の開設準備（生活介護、相談支援事業、共同生活援助事業等）(2)
- ⑤ 組織の見直しと活性化（主体性と積極性を重視した組織改革と処遇改善）(2)
- ⑥ 管理者間、職員間の情報共有ツールと在宅支援ツールの導入と活用(3)
- ⑦ 地域支援と委託業務の取組（イベント参加や相談支援、市の委託事業等）(4)